

学 校 要 覧

2017年5月1日現在
(平成29年)

学校法人東奥義塾

東奥義塾高等学校

校章の由来

本校の校章徽章は、1922年、再興第1回定期理事会で発案、決定された。それによると、『学校紋章は、本塾の前身たる稽古館の創立者である津軽藩公の御紋にちなんだものが適当である』とされ、津軽家へ申請したところ、『藩の略紋である一輪牡丹が最もふさわしかるべし』と申し越されたため、これをもって徽章、その他の紋章と決定されたものである。

なお、校色を王者の貫禄を表す『古代紫』とし、一輪牡丹は純真を表す『白』と制定したのである。

東奥義塾校歌

笹森 順造 作詞 / デンバー大学校歌より



1. むらさきにおへるひさかたのみそらに
 2. えびすのかためにちよへたるときわの
 3. いらかのすがたをおりなしてあーいには
 4. むらさきにはゆるはなぼたんしろきは



ましろきかみのみねひときはたてるはみちのく
 おいまつたかきしろ
 そめたるみずのおも
 かがやくわがみはた



のこころのふるさとわがぼこう

校歌

作詞 笹森 順造
 曲 デンバー大学校歌

一、紫匂へる久方の

御空に真白き 神の峯

(おりかえし)

ひときは立てるは 陸奥の

こころの故郷 我母校

二、夷のかために 千代経たる

常盤の老松 高き城

(おりかえし)

三、萱の姿を 織りなして

藍に染めたる 水の面

(おりかえし)

四、紫に映ゆる 花牡丹

白きは輝く わが御旗

(おりかえし)

学校法人東奥義塾役員

理 事 森 内 美 夫 (理 事 長)
 コルドウエル ジョン (塾 長)
 佐 藤 満 廣 (常 務 理 事) 館 山 新 一
 平 川 泰 男 石 川 徹 一
 大 井 正 清 小 田 桐 健 藏
 安 田 弘 美 神 忠 久

監 事 関 和 典
 原 田 吉 雄

目 次

I 高等学校

1. 位 置	2
2. 沿 革	2
3. 校 地 ・ 校 舎	4
4. 生 徒 定 員	4
5. 学 校 経 営 方 針	4
6. 教 育 課 程 表	10
7. 使 用 教 科 書 一 覧	11
8. 学 校 運 営 組 織	12
9. 行 事 予 定 表	13
10. 職 員 の 状 況	14
11. 生 徒 の 状 況	16
12. 卒 業 生 の 進 路 状 況	17
13. 学 費 の 概 要	17
14. P T A 通 常 会 費 予 算	17
15. 生 徒 会 組 織	18
16. 部 活 動 顧 問	19
17. 生 徒 会 予 算	20
18. 学 校 図 書 館	20

II 校舎配置図・平面図	21-24
--------------	-------

I 高等学校

1. 位 置

学校所在地

弘前市大字石川字長者森 61 番地 1 号

電 話 0172-92-4111 番

FAX 0172-92-4116 番

2. 沿 革

1796 (寛政 8) 年 6 月 28 日	津軽 9 代藩主寧親、藩校「稽古館」を創設 (現:弘前市下白銀町 2 番地)
1872 (明治 5) 年 8 月 11 月 23 日	公学校廃止の文部省布達により廃校 菊池九郎、吉川泰次郎、兼松成言ら、藩学を継いだ私学設立を計画 慶應義塾にちなみ校名を「東奥義塾」と命名し、開学許可を受ける
1873 (明治 6) 年 2 月 7 月	東奥義塾開学式挙行 東北地方初の米人英学教師ウォルフ就任 弘前初の小学科設立
1874 (明治 7) 年 12 月	本多庸一塾頭 (塾長) 就任 米人英学教師ジョン・イング就任
1875 (明治 8) 年 3 月 4 月	博覧書院 (図書館) 開設 小学科女子部を設置し、本県初の女子教育実施
1877 (明治 10) 年	珍田捨巳、佐藤愛鷹、川村敬三、菊池軍之助、那須泉の塾生 5 名が米国留学
1878 (明治 11) 年 3 月	中学科を設置
1885 (明治 18) 年 9 月	校舎・寄宿舎全焼、翌年竣工
1887 (明治 20) 年 9 月	高等普通科本科予科を設置
1889 (明治 22) 年 10 月	工藤儀助塾長就任 再度校舎寄宿舎全焼、翌年竣工
1892 (明治 25) 年 5 月	本多庸一塾長就任
1896 (明治 29) 年 6 月	西館武雄塾長就任
1897 (明治 30) 年 4 月 12 月	田中耕一塾長就任 杉山燾之進塾長就任
1901 (明治 34) 年 4 月 1 日	弘前市立弘前中学東奥義塾となる
1906 (明治 39) 年	本塾内に弘前図書館開館 (塾長が図書館長兼任)
1910 (明治 43) 年 4 月 1 日	青森県立弘前中学東奥義塾となる
1913 (大正 2) 年 3 月	廃校 再興に向け「財団法人東奥義塾育英会」を組織
1918 (大正 7) 年	ウェスレー宣教百周年記念の伝道事業で東奥義塾再興を協議
1922 (大正 11) 年 4 月 7 日 8 月	笹森順造再興初代塾長就任 「再興東奥義塾」開校式挙行 「東奥義塾財団法人」設立許可
1923 (大正 12 年)	創立記念日、校歌、校訓、校章、制服を制定
1928 (昭和 3) 年 4 月	評議員藤田謙一、岩木山麓 800 町歩余の農場を寄付
1930 (昭和 5) 年 7 月	校舎半焼、翌年本館竣工
1939 (昭和 14) 年 11 月 12 月	青山学院院長就任のため笹森塾長退任 藤井徳三郎塾長就任
1941 (昭和 16) 年 11 月	浅田良逸塾長就任
1946 (昭和 21) 年 9 月	笹森順造塾長就任
1947 (昭和 22) 年 4 月 1 日 12 月	新学制による中学校男女共学併置の新制高校発足 川崎市郎塾長就任
1951 (昭和 26) 年 3 月	「学校法人東奥義塾」設置許可及び組織変更

1955 (昭和 30) 年 10 月	礼拝堂献堂式举行
1957 (昭和 32) 年 6 月	再興 35 周年記念式典・円形図書館献堂式举行
1958 (昭和 33) 年 6 月	総合グラウンドを建設 (小沢地区敷地 15,000 坪)
1962 (昭和 37) 年 9 月	再興 40 周年記念式典・体育館献堂式举行
1967 (昭和 42) 年 10 月	再興 45 周年記念式典举行
1969 (昭和 44) 年 4 月	東奥義塾幼稚園開園 (弘前市城西)
1970 (昭和 45) 年 4 月	青森県進学院創設 (弘前市若葉)
1971 (昭和 46) 年 12 月	新谷武四郎塾長就任
1972 (昭和 47) 年 10 月	開学 100 周年記念式典举行
1974 (昭和 49) 年 3 月 31 日	東奥義塾中学校閉校
1975 (昭和 50) 年 6 月	大坊健蔵塾長就任
1977 (昭和 52) 年 9 月	笹森記念体育館献堂式举行
1979 (昭和 54) 年 3 月 31 日	青森県進学院廃止
1980 (昭和 55) 年 4 月 1 日	特進コース (2 学年・1 クラス) を信愛校舎にて開始 (弘前市若葉)
1981 (昭和 56) 年 12 月	生徒会館献堂式举行
1982 (昭和 57) 年 2 月	信愛校舎講堂兼体育館献堂式举行
10 月	野球場移転工事竣工式举行
1983 (昭和 58) 年 10 月	外崎長三郎塾長就任
1985 (昭和 60) 年 12 月	校訓制定「敬神愛人」
1987 (昭和 62) 年 4 月	村谷秀則塾長就任
12 月 12 日	白銀校舎お別れ会举行
12 月 21 日	新校舎定礎式举行 (弘前市石川)
1988 (昭和 63) 年 4 月	特進コースを全学年で実施
7 月	新制服制定 (学年別ネクタイ・ブレザーシングルタイプ)
1990 (平成 2) 年 11 月	パイプオルガン奉獻式举行
1991 (平成 3) 年 3 月 31 日	東奥義塾幼稚園閉園
4 月 1 日	隔週土曜日休業となり、5 日制カリキュラムを施行
9 月	教育研修会館献堂式举行
1992 (平成 4) 年 10 月	創立 120 周年記念式典举行
1995 (平成 7) 年 4 月	小山内尚文塾長就任
1997 (平成 9) 年 4 月 1 日	男女共学となる
1999 (平成 11) 年 3 月	総合体育館献堂式举行
2001 (平成 13) 年 4 月	西澤公司塾長就任
2002 (平成 14) 年 10 年	創立 130 周年記念式典举行
2005 (平成 17) 年 4 月	本間和夫塾長就任
2009 (平成 21) 年 4 月	江原有輝子塾長就任
2010 (平成 22) 年 4 月	八嶋成一塾長就任
2012 (平成 24) 年 10 月	創立 140 周年記念式典举行
2013 (平成 25) 年 4 月	對馬勉塾長就任
2017 (平成 29) 年 4 月	コルドウエル ジョン塾長就任

3. 校地・校舎

(1) 校 地

名 称	所 在 地	面 積 m ²	備 考
学 校 敷 地	弘前市大字石川長者森 61 番地 1 号	27,102	岩木山麓
運 動 場 敷 地		37,150	
緑 地・調 整 池 他		30,807	
学 校 農 場		5,659,439	

(2) 校舎 (ただし主要建物のみを示す)

建 築 名 称	構 造	面 積 m ²	備 考
校 舎・管 理 棟	鉄筋コンクリート造 3 階建	9,128	昭和 62 年建築 平成 8 年一部増築
礼 拝 堂	鉄筋コンクリート造 3 階建	1,063	昭和 62 年建築
体 育 館	鉄筋コンクリート造 5 階建	3,249	昭和 62 年建築
総 合 体 育 館	鉄筋平屋建	2,817	平成 11 年建築
ク ラ ブ ハ ウ ス	鉄筋平屋建	173	平成 11 年建築
生 徒 会 館	鉄筋コンクリート造 2 階建	1,040	昭和 62 年建築
柔 道 場 他	鉄骨, 平屋建	414	昭和 62 年建築
弓 道 場	鉄骨, 平屋建	46	昭和 62 年建築
マース 記 念 館	木造, 2 階建	400	昭和 62 年建築
教 育 研 修 会 館	鉄筋 3 階建	319	平成 3 年建築

4. 生徒定員

学校	学年別	第 1 学 年	第 2 学 年	第 3 学 年	合 計
	高 等 学 校 (全日制)・(普通科)		405 人	405 人	405 人

5. 学校経営方針

〔I〕校 訓

「敬 神 愛 人」

本校は津軽藩の藩校であった稽古館を継承し、廃藩置県に伴い私立学校東奥義塾として、1872（明治5）年に開学された。当初より英学が奨励され、外国人教師を雇用して教育を進めたが、この中で聖書が学ばれ、キリスト教が伝播された。

1874（明治7）年に着任し、後に塾長となった本多庸一は本校の教育理念を「敬神愛人」と表した。以後、今日まで幾多の変遷を経てきたが、本校はこの精神を堅持し、これを校訓として掲げるキリスト教主義学校である。

「敬神」は『主を畏れることは、知識の初めである。』（箴言 1 章 7 節）に基づくもので、神を敬い、神の意志に服従することを人間形成の根本としている。従って、このことの具現のため、毎日の礼拝が行なわれている。礼拝は本校教育の一部というよりも、むしろ、キリスト教教育の根源としてとらえているのである。

又、『自分自身を愛するように、隣人を愛しなさい。』（マタイによる福音書 22 章 39 節）と言われるごとく、隣人（他者）に対する温かい心づかいと、その実践を命じられているものとして、すべての他者に対し、その人権を尊重し、共に生きることに力を注ぐことを教育の理念としているのである。

〔Ⅱ〕教育目標

1. 被造物としての限界を知り、大いなる存在に畏敬をもって生きる人間の育成。
2. 他者に対する温かい心を持ち、喜んで自らの力を生かす努力をする人間の育成。
3. 真理を愛し、責任感を持ち、たえず自らの向上を目指す人間の育成。
4. 自ら考え、自ら判断し、確信したことを勇気をもって行動に移せる人間の育成。
5. 感謝の心をもって生きる人間の育成。

〔Ⅲ〕努力目標

1. 建学の精神を高揚する。
2. 礼拝秩序の確立の徹底を図る。
3. 学習指導に当たって常に創意工夫する。
4. 生活指導の立場から身近な課題を定めて集中的に努力する。
5. 社会奉仕の精神涵養に努力する。

〔Ⅳ〕本年度の重点目標と具体的計画

- ① キリスト教精神（正義と愛）による人格教育の徹底に努める。

具体的計画

宗教部

1. 豊かな礼拝の実施に努め、礼拝を進んで守るように指導し、月に二度程度、外部の講師を依頼する。
2. 宗教教育強調週間等、特別礼拝を計画的に実施し、キリスト教への理解を深め、自己の使命を自覚させる。
3. 東奥聖社を中心に、平和の学習等のフィールドワークを計画・実施する。
4. 月例ボランティアを計画的に実施し、奉仕の精神を涵養する。

- ② 学習指導の創意工夫による学習意欲の喚起を目指し、明確な学習目標を掲げ、生徒の現状に相応しい学力の向上に努め、自ら学び、自ら進路を切り開こうとする姿勢を育てる。

具体的計画

教務部

1. 教職員に学校業務の役割が明確に伝わるように、わかり易い実施計画の作成に努める。
2. 授業時間の確保のため、長期休暇、学校行事等の設定に検討を加え、改善できる点について提言をまとめる。
3. 指導方法の改善を図るため、改善できる点について提言をまとめる。
4. 適切な指導ができるように、生徒の学業成績と出席状況について、教師間の情報の共有化を図る。

聖書科

1. 視聴覚教材や資料等を用いて多角的にキリスト教を理解できるように努める。
2. 聖書の基礎的な知識理解を深めるように促し、自ら聖書を読む力を身につける。
3. 聖書に基づいたキリスト教的視点を通じ、現代社会の諸問題について考察する。

国語科

B コース

1. 定期的に学習課題を提出させて点検し、継続的な学習の習慣を定着させる。
2. 漢字や国語一般常識などの小問題を、反復的に実施する。
3. 時と場合に応じた言葉遣いができるように、進路指導部・学年と連携を図る。
4. 将来の進路について積極的に情報収集し、収集した知識や自分の意見を文章化できるように、小論文・作文の作法を学ばせる。

CⅠ・CⅡコース

1. 漢字・語彙力と論理的思考力を育てる。
2. 自分の考え・意見を、論理的に構成し論述する力を育てる。
3. 古語や古典文法・漢文句法についての知識の定着をはかる。

地歴科

1. 学習内容の定着のため、授業はもとより、放課後・長期休業中も講習を行い、きめ細かい学習指導を行なう。
2. 地図の見方、考え方を身に付けさせる。
3. 小テストの実施や授業内容の精選を図り、中学校までの既習内容の理解を徹底する。
4. 歴史に対する理解を深めるため、授業中の発問や小テストを実施し、また、資料集の活用で新たな疑問を膨らませる。
5. 定期的に、プリントを多く使用し、問題を解く回数を増やし、定期試験に備えさせ、基礎学力の定着を目指す。
6. わかり易い授業を心がけ、大判の写真教材を利用し、歴史に興味を持たせる。

公民科

1. 新聞記事やビデオ教材を有効に利用し、時事的・社会的問題を取り上げる。
2. その日に取り扱う授業に即した話題を紹介し、生徒一人一人が社会の一員であることを想起させる。
3. 一週間に一回は新聞記事を取り上げ、生徒に配布、解説する。
4. 視聴覚教材を使用する授業を行ない、将来的な進路・就職について考えさせる。

数学科

1. 数学的活動を通して、基礎的な知識・技能を定着させ多面的に見る力や論理的に考える力を習得させる。
2. 観察・操作・実験・実習などの外的活動や直観・類推・帰納・演繹などの内的な活動をさせ「数学の楽しさ」を知る

理科

1. 実験・観察や視聴覚教材を用いた授業により、生徒の科学に対する興味・関心を深め、探究的な態度を育成する。
2. 基礎学力を向上させるため、分かりやすい授業を研究し、実践する。
3. 1・2の目標を達成するため、実験器具・設備を充実させる。

英語科

1. 国際理解教育に重点を置き、国際社会に貢献できる人材の育成を目指す。
2. Bコース
実用的な英語を強調する授業を行い、日常的に使う基本的な英語力を育成する。実用英検を奨励し、全生徒が卒業までに実用英検3級以上のレベルに到達する事を目指す。
3. C I・C IIコース
生徒それぞれの進路目標に応じた授業展開を行い、国公立大学や難関私立大学に限らず様々な大学入試にも対応できる実践的な英語力を育成する。実用英検を中心に、TOEIC、GTECなどの様々な検定試験にチャレンジし、全生徒が卒業までに実用英検2級程度のレベルに到達することを目指す。

保健体育科

1. 義塾体操を初めとする各種の運動を通して基礎体力の向上を図る。
2. 集団行動の指導を通して社会的ルール・マナーの育成を図る。
3. 保健的な知識と健全な健康の価値観を身に付けさせ、健康の保持増進を図る。

音楽科

1. 教会暦に合わせた讃美歌を抽出し、作品の背景を学習しながら、讃美歌に親しみを持つ。
毎日の礼拝、特に讃美歌において心が豊かになるように図る。
2. 音楽の基礎的な知識ならびに諸外国の歌曲やオーケストラ作品を学習し、言語活動の充実化を図る。
また日本の伝統音楽に触れ、自国の文化に誇りを持たせる。

美術科

1. 陶芸展の出品を生徒の目標とする。
2. DVD 等による鑑賞教育に力を入れる。鑑賞作品や教師が例示するサンプル作品をヒントに自らアレンジし、独自の造形をしている生徒に高い評価を与える。
3. 連続授業を有効に用いて丁寧な清掃を心がける生徒に高い評価を与える。

書道科

1. 古典の臨書の他に漢字仮名交じりの書にも力を入れ、生徒個々の創作意欲の喚起を促す。
2. 硬筆・毛筆の3級検定試験全員合格を目標に掲げて学ぶことにより、学力の向上を図る。

情報科

1. 情報化社会に対応できる基本的な能力を養い、インターネットなどを活用して情報収集し、主体的に情報を発信する態度を育成する。
2. 全商主催の情報処理検定3級程度の知識・技術を習得させ、情報モラルの指導を通して社会生活における正しい知識や実践力を身に付けさせる。

家庭科

1. 「自立し、持続可能な社会を作る暮らしの担い手となる」ため、自分の生活を見直し、課題を見つけ、解決できるための実践的な態度を育成する。
2. 学習により知識を深め、さらに実習・体験・課題等で技術の習得を目指す。
3. 実習やグループワークで協調性やコミュニケーション力をつけさせる。

国際教養科

1. 校訓「敬神愛人」のもと、異文化に対する理解と自己表現力の向上を探究する意欲に満ちあふれ、国際社会（グローバル）及び地域社会（ローカル）、またはその両方（グローカル）に貢献することができる人材を育成する。
2. プレゼンテーションやディベート・小論文により、自己を表現する能力を育成する。

③ 基本的生活習慣の定着と生活規律の徹底に努める。

具体的計画 生徒指導部

1. 来校者に対する挨拶の徹底を含む、明るく元気な挨拶の励行を促す。
2. 高校生として、公共でのマナー・ルールを指導し、身に着ける。
3. 頭髪・容儀の指導を徹底し、定期的に全体指導と学年別指導を行い、正しい制服の着こなしや清潔な髪型への指導に重点を置く
4. PTA・警察との連携をとり、祭りや長期休業の街頭巡視を実施し、生徒の安全を図る。

④ 進路指導の強化に努める。

具体的計画 進路指導部

1. 1学年
自己理解の徹底と将来の目標を探求するため、高校生としての自己を見つめ、将来の夢や希望を考えさせる。自己の能力や適性を考慮し、それを生かす方法を模索し、進路設定のための情報を集め、具体的な検討を重ねさせる。
2. 2学年
具体的な進路設定と適応能力の充実のため、進路に対する制度や手段を分析し、具体的な進路目標を設定させる。進路に対する適応能力を点検し、希望をより現実的に明確化し、適切な進路対策を立てさせる。
3. 3学年
到達意欲の昂進と進路選択の具体的な対策を進めるため、進学・就職の具体的な対策を整え、進路に対する意欲の向上を図る。試験のための万全の体制を確立し、事前の入念な準備を進めさせる。進路目標の総仕上げと人間的飛躍のための自覚を養う。

4. その他

社会に適切に対応できる個性的、創造的な人材育成とその進路指導体制を確立する。

⑤ 生徒会の自治活動に対する自発性の組織化を目指す。

具体的計画

生徒会指導部

1. 生徒会本部役員を中心に、各学級の評議員・生徒会の係を通じて、生徒全員が生徒会に関連する生徒総会・義塾祭・校内体育大会・生徒会役員選挙等の学校行事を自主的に運営、実行できるように指導する。
2. 校風を高めるため、生徒会役員が率先して挨拶を励行し、容儀を整え、校内外の清掃等を積極的に実践していくよう指導する。

⑥ 健康教育と安全教育の充実及び学習環境の整備に努める。

具体的計画

保健部

1. 校内外の環境整備と整理整頓、清掃の徹底に努める。
2. 生徒の健康に留意し、健康診断、疾病予防に関する適切な処置と事後指導を行う。
3. 健康に関心を持たせ、生徒の自己管理能力を養成し、自ら管理できるように教育指導をする。
4. 安全教育・安全管理の観点から、校内外の傷害防止に努める。
5. 心身に不調のある生徒に対し相談活動を行い、関係職員や保護者等との共通理解のもとに適切な方法を探る。
6. 教職員の健康保持、増進を働きかける。

⑦ 生徒及び教職員の図書館利用向上を目指し、知識と豊かな心情を養う。

具体的計画

図書館

1. 図書環境の整理・美化に努める。
2. 東奥義塾史料や古文書のデジタル化による保存や管理に努める。
3. 「ふみくら賞」を設け、読書意欲の向上を目指す。
4. 図書委員の活発な活動を進め、図書館の広範な利用を図る。
5. 生徒の図書館利用のマナーを身につけさせる。

⑧ 広報・渉外活動を通して、外部団体との連携を図り、生徒、父母、同窓生はもちろんのこと、地域中学校に東奥義塾を広く知らしめるように努める。

具体的計画

広報部

1. ホームページを月に一回以上更新し、校内の情報を収集して発信する。
2. 教務部と連携をとりながら、中学校訪問用の資料を作成し、訪問計画を立てる。
3. 教務部と連携をとりながら、学校説明会用の資料を作成し、実施計画を立てる。
4. 前年度の反省を踏まえながら、学校見学会の実施計画を立てる。
5. 適宜広報紙を作成し、地域の中学校へは訪問配布し、遠方の中学区へは郵送する。

渉外部

1. 父母と教師の会とともに生徒の健やかな成長を助長し、学校の運営助成に努める。
2. 父母と教師の会とともに教育問題について研究協議し、相互の研鑽と親睦に努める。
3. 事業委員会とともに諸事業の企画・実施に取り組む。
4. 新聞委員会とともにPTA新聞の企画・製作に取り組む。
5. 奉仕委員会とともに学校諸行事の支援に努める。

⑨ 教職員研修計画の充実に努める。

具体的計画

教職員校内研修実行委員会

1. 校内研修会を年に1回以上実施し、諸問題の解決に取り組む。
2. 現在問題とされている事項を取り上げ、研修の充実を図る。

〔V〕 望ましい教師像

1. キリスト教主義による全人教育を理解し、その達成のために協力する人物。
2. 学校の行事、教職員会議等に積極的に参加発言し、生徒指導、学習指導の方法にも積極的に工夫をこらし、絶えざる自己研鑽を心がける人物。
3. 服務規程をよく理解、遵守し、第一に勤務を確実に励行し、服装が端正で言動を慎み、教師全体の和合を図る人物。

6. 2017（平成29）年 教育課程

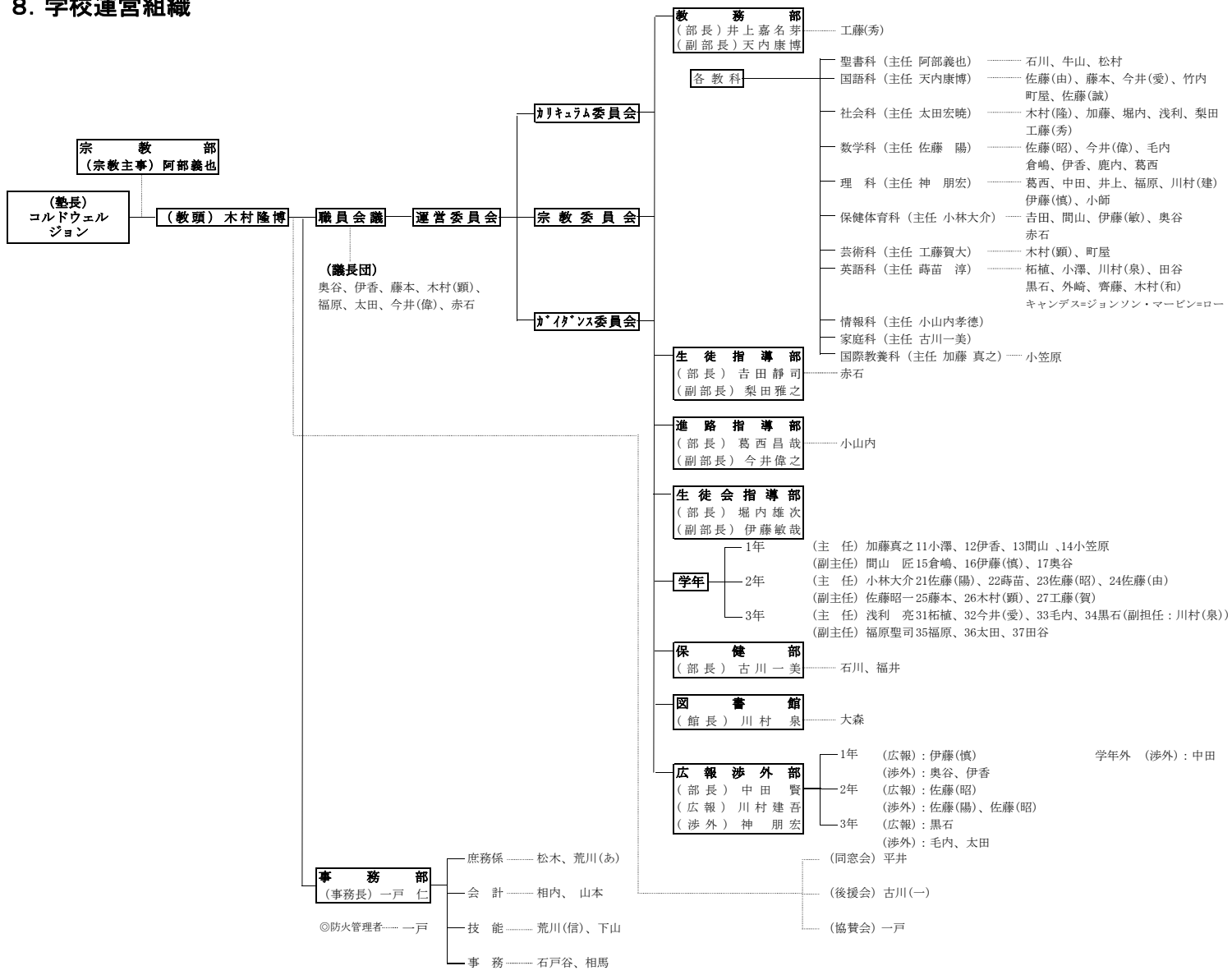
	標準 単位	必修	1年次				2年次					3年次					
			CⅠ	CⅡ	国際 教養	B	CⅠ 理	CⅠ 文	CⅡ 理	CⅡ 文	B	CⅠ 理	CⅠ 文	CⅡ 理	CⅡ 文	B	
聖書	聖書	(3)															
			1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
国語	国語総合	4	○	5	5	4	4										
	国語表現	3															
	現代文A	2															
	現代文B	4						2	3	2	3	2	2	3	2	3	3
	古典A	2															
	古典B	4						3	3	3	3	2	2	3	2	3	2
	国語演習	学校設定科目															
地理歴史	世界史A	2	□			2		□ 2	□ 2	2		2					
	世界史B	4	□					□ 2	□ 2		2		◇ 3	◇ 3		4	
	日本史A	2	△					△ 2	△ 2								
	日本史B	4	△					△ 2	△ 2				◇ 3	◇ 3			4
	地理A	2	△					△ 2	△ 2		2	2					
	地理B	4	△					△ 2	△ 2	2			◇ 3	◇ 3	2		
	公民	現代社会	2	□	2	2	2	2									
	倫理	2											2			2	
	政治・経済	2	□										2			2	3
数学	数学Ⅰ	3	○	4	4	3	3										
	数学Ⅱ	4						5	5	4	4	4					
	数学Ⅲ	5											5		□ 5		
	数学A	2		3	2		2										
	数学B	2						2	2	2	2		1	1	1		2
	数学活用	2															
	数学総合	学校設定科目												4	□ 5	3	
理科	科学と人間生活	2															
	物理基礎	2	○					2	2	2	2	2					
	物理	4						× 1		× 1			× 5		× 5		
	化学基礎	2	○	2	2	2	2										
	発展化学基礎	学校設定科目															
	化学	4						2	2	2	2	2	4	2	4	2	2
	生物基礎	2	○	2	2		2										
	発展生物基礎	学校設定科目												2		2	
	生物	4						× 1		× 1			× 5		× 5		
理科課題研究	1																
保健体育	体育	7~8	○	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	3	3
	保健	2	○	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
芸術	音楽Ⅰ	2	○	1	1	1	1	1	1	1	1	1					
	音楽Ⅱ	2															
	音楽Ⅲ	2															
	美術Ⅰ	2															□ 2
	美術Ⅱ	2															□ 2
	美術Ⅲ	2															
	書道Ⅰ	2															□ 2
	書道Ⅱ	2															
	書道Ⅲ	2															
外国語	C.E.基礎	2															
	C.E.Ⅰ	3	○	4	4	3	3										
	C.E.Ⅱ	4						5	5	5	5	4					
	C.E.Ⅲ	4											5	5	5	5	4
	英語表現Ⅰ	2		2	2	2	2										
	英語表現Ⅱ	4						2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	英語会話	2															
家庭	家庭基礎	2	□	2	2	2	2										
	家庭総合	4	□														
	生活デザイン	4	□														
情報	社会と情報	2	□	2	2	2	2										
	情報の科学	2	□														
国際教養	語学演習	学校設定科目				2											
	国際理解	学校設定科目															
	総合的な学習の時間	3		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	LHR	3		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	合計			35	34	31	31	35	35	34	34	31	35	35	34	34	30

7. 使用教科書一覧

2017

教科	学年・コース	教科書名	発行所
聖書	1・2・3年共通	新共同訳聖書	日本聖書協会
	1・2・3年共通	讃美歌21	日本基督教団
	1年共通	キリスト教との出会い 新約聖書	日キ版
	1年共通	キリスト教との出会い 聖書資料集	日キ版
	2年共通	旧約聖書の教え	創元社
	2年共通	キリスト教との出会い 聖書資料集	日キ版
	3年共通	聖書と人間 III	新教出版社
国語	1年CⅠコース	精選 国語総合	東書
	1年CⅡ・国際・総合コース	高等学校 改訂版 新編 国語総合	第一
	2年CⅠコース	精選 現代文B	東書
	2年CⅠコース	精選 古典B 古文編	東書
	2年CⅠコース	精選 古典B 漢文編	東書
	2年CⅡコース	新編 現代文B	大修館
	2年CⅡ・総合コース	新編 古典B	大修館
	2年総合コース	新編 現代文B	東書
	3年CⅠ・CⅡコース	精選 現代文B	東書
	3年CⅠ・CⅡコース	精選 古典B 古文編	東書
	3年CⅠ・CⅡコース	精選 古典B 漢文編	東書
	3年総合コース	新編 現代文B	大修館
3年総合コース	新編 古典B	大修館	
数学	1年CⅠコース	改訂版 数学Ⅰ	教研
	1年CⅠコース	改訂版 数学A	教研
	1年CⅡ・国際コース	数学Ⅰ Advanced	東書
	1年CⅡコース	数学A Advanced	東書
	1年総合コース	新編 数学Ⅰ	東書
	1年総合コース	新編 数学A	東書
	2年CⅠコース	数学Ⅱ	教研
	2年CⅠコース	数学B	教研
	2年CⅡコース	数学Ⅱ	東書
	2年CⅡコース	数学B	東書
	2年総合コース	新編 数学Ⅱ	東書
	3年CⅠⅡ理コース	数学Ⅲ	教研
3年総合コース	新編 数学B	東書	
3年CⅠ・Ⅱ(理)コース	数学B	教研	
英語	1年CⅠ・CⅡコース	Revised LANDMARK English Communication I	啓林館
	1年CⅠ・CⅡコース	Revised Vision Quest English Expression I Advanced	啓林館
	1年国際・総合コース	All Aboard! English Communication I	東書
	1年国際・総合コース	Revised BIG DIPPER English Expression I	教研
	2年CⅠ・CⅡコース	LANDMARK English Communication II	啓林館
	2年CⅠ・CⅡコース	Vision Quest English Expression II	啓林館
	2年総合コース	All Aboard! Communication English II	東書
	2年総合コース	BIG DIPPER English Expression II	教研
	3年CⅠ・CⅡコース	Perspective English Communication III	第一
	3年CⅠ・CⅡコース	Vision Quest English Expression II	啓林館
	3年総合コース	All Aboard! Communication English III	東書
	3年総合コース	BIG DIPPER English Expression II	教研
地歴	1年国際・2年CⅠ・CⅡ(理)コース	世界の歴史 改訂版	山川
	2年総合コース	世界史A	東書
	2年CⅠ・CⅡ(文)コース	詳説 世界史 改訂版	山川
	3年CⅠ・CⅡ(文)コース	詳説 世界史	山川
	2年CⅠコース	日本史A 現代からの歴史	東書
	2年CⅠ・3年CⅠ・総合コース	新選 日本史B	東書
	2年CⅠ・CⅡ(文)・総合コース	地理A	東書
	2年CⅠ・CⅡ・3年CⅠ・CⅡ(理)コース	地理B	東書
	2年共通	新詳高等地図	帝国
3年CⅠ・CⅡ(理)コース	新高等地図	東書	
公民	1年CⅠ・国際コース	改訂版 現代社会	教研
	1年CⅡ・総合コース	高等学校 現代社会 新訂版	清水
	3年CⅠⅡ(文)コース	政治・経済	教研
	3年CⅠ(文)コース	倫理	教研
	3年CⅡ(文)コース	高等学校 改訂版 倫理	第一
	3年総合コース	高等学校 改訂版 政治・経済	第一
	3年総合コース	高等学校 改訂版 政治・経済	第一
理科	1年CⅠ・CⅡコース	改訂 生物基礎	東書
	1年CⅠ・CⅡコース	化学基礎 改訂版	啓林館
	1年総合コース	改訂 新編 生物基礎	東書
	1年総合コース	改訂 新編 化学基礎	東書
	2年CⅠ・CⅡコース	化学	啓林館
	2年CⅠ(理)コース	高等学校 改訂 物理基礎	第一
	2年CⅡ(理)コース	改訂版 物理基礎	教研
	2年CⅠ(理)コース	高等学校 物理	第一
	2年CⅠ(文)コース	高等学校 改訂 新物理基礎	第一
	2年CⅠⅡ(理)コース	生物	東書
	2年CⅡ(理)コース	物理	教研
	2年CⅡ(文)・総合コース	改訂 新編 物理基礎	東書
	2・3年総合コース	新編 化学	東書
	3年CⅠ・CⅡコース	化学	啓林館
	3年CⅠⅡ(理)コース	生物	東書
3年CⅠⅡ(理)コース	高等学校 物理	第一	
3年CⅠⅡ(文)コース	新編 生物基礎	東書	
保健体育	1年共通コース	現代高等保健体育 改訂版	大修館
	2年共通コース	現代高等保健体育	大修館
芸術	1年共通コース	MOUSA1	教芸
	2年共通コース	MOUSA1	教芸
	2年総合コース	美術1	光村
	2年総合コース	書道Ⅰ	東書
	3年総合コース	美術2	光村
3年総合コース	書道Ⅱ	教出	
情報	1年共通コース	高校社会と情報 新訂版	実教
家庭	1年共通コース	家庭基礎 自立・共生・創造	東書

8. 学校運営組織



各種委員会 (○印 招集者)

1. 運営委員会 塾長、○教頭、宗教主事、事務長、生徒指導部長、生徒会指導部長 教務部長、進路指導部長、広報渉外部長、学年主任、保健部長
2. カリキュラム委員会 ○教務部長、宗教主事、進路指導部長、教科主任、学年主任、教務部長
3. ガイダンス委員会 ○生徒指導部長、生徒指導副部長、宗教主事、生徒会指導部長 保健部長、学年主任、 広報渉外部長 教務部 (工藤(秀))、学年 (小笠原、佐藤(由)、毛内)
4. 宗教委員会 ○宗教主事、学年(倉嶋、藤本、黒石)
5. 視聴覚委員会 ○木村(隆)、小澤、小笠原、蒔苗、佐藤(由)、田谷、今井(愛)、川村(泉)、小山内)
6. 学校保健委員会 ○保健部長、学校医、全教員
7. LHR運営委員会 ○教務部副部長、学年副主任
8. 服装委員会 ○生徒指導部長、生徒会指導部長、学年主任、広報渉外部長
9. 東奥義塾体育奨学金校内委員会 塾長、○教頭、教務部長、生徒指導部長、生徒会指導部長 学年主任、事務長、事務会計 (相内)
10. 校務分掌選挙管理委員会 ○蒔苗、今井(愛)、奥谷、古川(一)
11. 教職員校内研修実行委員会 ○教頭、教務部長、学年副主任、教務部副部長、 進路指導副部長、生徒指導副部長、保健部長
12. いじめ対策委員会 塾長、○教頭、宗教主事、教務部長、学年主任、 生徒指導部長、保健部長、生徒会指導部長
13. コンピュータ委員会 ○井上 (間山、倉嶋、佐藤(陽)、工藤(賢)、福原、太田、川村(建)、堀内、梨田)
14. 耐久歩行実行委員会 ○教頭、事務長、教務部長、保健部長、義護教諭、生徒会(伊藤)、渉外主任 奥谷、伊香、蒔苗、木村(顕)、今井(愛)、柘植
15. 食堂審議委員会 ○生徒指導部長、生徒会指導部長、学年主任、同窓会事務局長
16. 防火管理委員会 ○塾長、教頭、宗教主事、教務部長、生徒指導部長、進路指導部長 生徒会指導部長、広報渉外部長、保健部長、図書館長、 1~3学年主任、 伸
17. Bコース検討委員会 ○教頭、教務部長、広報渉外部長、学年主任
18. 教育相談委員会 ○教頭、宗教主事、教務部長、生徒指導部長、保健部長、義護教諭、学年主任
19. スクールバス検討委員会 ○教頭、事務長、教務部長、伸、梨田
20. 修学旅行検討委員会 ○教頭、教務部長、学年主任、奥谷、小澤、小笠原、工藤(賢)、藤本、蒔苗
21. 青山学院大学連携検討委員会 ○塾長、教頭、宗教主事、教務部長、進路指導部長
22. 国際交流推進委員会 ○教頭、事務長、教務部長、広報渉外部長、英語科主任、CIIコース(文系)担任者
23. 衛生委員会 塾長、○教頭、教務部長(第一種衛生管理者)、体育科主任、義護教諭

2017(平成29)年度 行事予定表(生徒用) 東奥義塾高等学校

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月				
1 水	卒業式	1 土		1 木	ペンテコステ礼拝	1 土		1 火		1 金	3学期開始 芸術教室(午後)	1 月	元旦	1 木	卒業式	1 日	
2 木	休業日	2 日		2 金	総体開会式 (生徒休み) 第1回英検二次	2 日	第1回英検二次	2 水		2 土	石川クリスマス	2 火		2 金	休業日	2 月	
3 金		3 月	職員室移動 学年会議・運営委員会	3 水	憲法記念日	3 土	総体	3 月	定期試験Ⅱ	3 木		3 日		3 土		3 水	職員室移動 学年会議・運営委員会
4 土		4 火	職員会議	4 木	みどりの日	4 日	総体 ペンテコステ (生徒休み)	4 火	定期試験Ⅱ	4 金		4 月		4 日		4 水	職員会議
5 日		5 水	2・3年出校 教科書販売	5 金	こどもの日	5 月		5 水	2学期開始	5 土		5 火		5 日		5 木	2・3年出校 教科書販売
6 月	定期試験Ⅴ	6 木	入学式 1年:教科書販売 始業式 1年:心電図	6 土	(春季大会)	6 火	休業日	6 木		6 日	職員会議(C表) 1年:進路77- 2回英検一次	6 月		6 水		6 火	定期試験Ⅴ
7 火	定期試験Ⅴ	7 金		7 日	(春季大会)	7 水		7 金		7 月		7 木		7 火		7 日	定期試験Ⅴ 職員会議
8 水	定期試験Ⅴ 職員会議	8 土		8 月		8 木	高大連携キャリア (1年C1)	8 火		8 日		8 水	職員会議(C表)	8 金		8 月	成人の日 8 木 3年:追認試験呼出し
9 木	定期試験Ⅴ	9 日		9 火	尿検査二次	9 金		9 日		9 月	体育の日	9 木		9 土		9 火	終業式 大清掃
10 金	終業式 大清掃	10 月	身体測定 1年:教職員研修(午後)	10 水	職員会議(C表) 進路講話/尿検査二次	10 土		10 木	休業日	10 日		10 金		10 日		10 水	
11 土		11 火	授業開始 1年:オリエンテーション 2年:進路ガイダンス 3年:就職ガイダンス	11 木		11 日		11 火		11 金	山の日	11 月		11 土		11 木	
12 日		12 水	2年:進路ガイダンス 内科検診	12 金		12 月		12 水	職員会議(C表)	12 土		12 火		12 日		12 金	始業礼拝(B表) 授業開始(午前授業)
13 月	点数報告	13 木		13 土	PTA組織会 (春季大会)	13 火	1年:眼科検診	13 木	点数報告	13 日		13 水		13 月		13 火	推薦入試 センター試験①
14 火		14 金	内科検診	14 日	(春季大会)	14 水	職員会議(C表)	14 金	第1回漢字検定	14 月		14 火	献血	14 木		14 日	卒業記念礼拝 センター試験②
15 水	1・2年判定会議	15 土	PTA総会 13:30-1年:研修(午後)	15 月		15 木		15 火	私学教育研修会① (弘前会場)	15 金		15 水	1年:性教育講話	15 日		15 月	入試判定会議(C表)
16 木	二次入試/発表 追認試験呼出し	16 日	イースター	16 火		16 金	耐久歩行	16 日	私学教育研修会② (弘前会場)	16 土		16 木		16 火		16 日	入試判定会議(C表) 3年:追認試験
17 金		17 月		17 水	定期試験Ⅰ	17 土		17 日	海の日	17 月		17 火		17 金		17 日	職員会議(C表)
18 土	入学者説明会	18 火	歯科検診(午後) (午前授業)	18 木	定期試験Ⅰ カリキュラム委員会	18 日		18 火		18 金	高教研②	18 月	敬老の日	18 水	薬物乱用防止教室	18 土	
19 日		19 水	職員会議(C表) 生徒総会 加味弘委員会	19 金	定期試験Ⅰ	19 月		19 水		19 土		19 日		19 火	運動会予備日	19 日	
20 月	春分の日	20 木	尿検査一次	20 土		20 火	義塾祭準備 (午前授業)	20 木	義塾祭①	20 日		20 水	ホームステイ出発	20 金	2年:進路ガイダンス 内科検診/尿検査一次	21 日	卒業記念礼拝
21 火		21 金	2年:進路ガイダンス 内科検診/尿検査一次	21 日		21 水		21 金	義塾祭②	22 火		22 月		22 日		22 土	春分の日
22 水		22 土		22 月		22 木		22 土		22 日		22 火		22 金		22 月	追認試験 諸表簿提出
23 木		23 日	入学記念礼拝	23 火	耳鼻科検診	23 金		23 日	秋分の日	23 月	宗教教育強調週① (B表)	23 木	勤労感謝の日	23 土	天皇誕生日	23 火	職員会議(C表)
24 金	諸表簿提出 追認試験	24 月	内科検診(予備)	24 水	交通安全講話 尿検査三次	24 土	数学検定	24 日		24 火	宗教教育強調週② (A表)	24 金		24 日		24 水	
25 土		25 火		25 木		25 日		25 火	校内研修会	25 金		25 月		25 日		25 土	
26 日		26 水	3年:進路ガイダンス マラソン大会前検診	26 金		26 月		26 水	職員健診	26 土	数学検定	26 日		26 火		26 金	3年:定期試験Ⅴ
27 月		27 木		27 土		27 火	創立記念日礼拝(B表)	27 木		27 日		27 水	定期試験Ⅲ	27 金		27 月	
28 火		28 金	マラソン大会	28 日		28 水	創立記念日	28 金		28 月	始業礼拝(B表) 授業開始(午前授業)	28 木		28 日		28 土	
29 水		29 土	昭和の日	29 月	点数報告	29 火	定期試験Ⅱ	29 日	学校見学会Ⅰ	29 火	校内体育大会①	29 金	(2年:午前授業)	29 日		29 水	定期試験Ⅳ
30 木		30 日	入学記念礼拝	30 火		30 金	定期試験Ⅱ	30 日		30 水	校内体育大会②	30 土	2年:修学旅行 (ハワイ出発)	30 月		30 木	定期試験Ⅳ
31 金				31 水	避難訓練 総体社行式	31 月	休業日	31 木		31 火		31 日		31 月		31 水	3年:終業式

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	授業日数																																			
1	18	20	18	18	20	21	21	20	15	14	17	1	189																																			
2	17	20	18	2	21	21	2	20	15	1	2	2	189																																			
3	17	20	18	2	21	21	3	20	15	3	3	3	168																																			
4月	●2・3年服装・頭髪指導(5日) ●全学年1時間目LHR(11日) ●登下校指導 ●中学校訪問											7月	●求人受付開始(1日~) ●自動車学校入校許可(5日) ●夏休み特別講習											10月	●1年生:救急救命講座(6日) ●3年生:野外会食(6日) ●入試説明会開始(各中学校)10月~12月											1月	●情報処理検定 ●推薦入試願書受付(5日~10日) ●服装・頭髪検査(12日) ●学期末追認試験(12日午後) ●推薦入試・合格発表(13日・18日) ●一般入試一次願書受付(1月29日~2月2日)											自 2017年4月1日 至 2018年3月31日
5月	●総体行進練習・午前授業(5月29日~6月1日) ●3年:指定校推薦用模試(10日~11日) ●教育実習(7日~23日)オリエンテーション(7日)反省会(22日) ●硬筆検定試験 ●危険物取扱者試験											8月	●ハングラデシュ・スタディーツアー ●東奥聖社研修旅行 ●3年:指定校推薦用模試(4日~5日) ●服装・頭髪検査(28日) ●学期末追認試験(28日午後)											11月	●大学推薦入試開始 ●毛筆検定試験 ●危険物取扱者試験											2月	●一般入試一次・合格発表(14日・21日) ●一次入試(インフルンダ対策予備日20日・同発表23日) ●1年:スキー教室期間(特別時間割) ●国立大学前期入試(24日・25日)											
6月	●指定校推薦 校内選考(8日) ●就職試験開始(16日~) ●情報処理検定 ●八甲田農場ボランティア ●ニュージーランドホームステイ(9月20日~10月6日) ●2学年 修学旅行事前指導 9月29日3時間目礼拝堂											9月	●入試問題印刷・封入(11月24日~12月5日) ●石川地区クリスマス子供会(2日) ●3年CIコース 特別時間割(4日~) ●冬休み特別講習											12月	●県立高校入試・同発表(8日・14日) ●国立大学後期入試(12日~) ●春休み特別講習 ●一般入試二次願書受付(14日~15日) ●一般入試二次合格発表(16日) ●県立高校再募集入試・同発表(19日・22日)																							

10. 職員の状況

(1) 教職員数

職名	校長	教諭	準宣教師	常勤講師	養護教諭	臨時養護講師	非常勤講師	事務職員	技能職員	臨時職員	合計
職員数	1	38	2	4	1	1	11	6	2	10	76

(2) 教職員一覧

職名	氏名	担当教科	校務分掌
校長	コルドウェル ジョン		
教頭	木村 隆博	地歴・公民	
教諭	吉田 静司	保健体育	生徒指導部長
〃	佐藤 昭一	数 学	23HR 1 学年副主任
〃	佐藤 由香	国 語	2 4 H R
〃	藤本 央	国 語	2 5 H R
〃	葛西 昌哉	理科・数学	進路指導部長
〃	加藤 真之	地歴・公民	1 学年主任
〃	中田 賢	理 科	広報渉外部長
〃	柘植 将夫	英 語	3 1 H R
〃	間山 匠	保健体育	13HR 1 学年副主任
〃	堀内 雄次	地歴・公民	生徒会指導部長
〃	井上 嘉名芽	理 科	教務部長・司書教諭
〃	小林 大介	保健体育	2 学年主任
〃	神 朋宏	理 科	広報渉外部(渉外主任)
〃	太田 宏暁	地歴・公民	3 6 H R
〃	小澤 直史	英 語	1 1 H R
〃	浅利 亮	地歴・公民	3 学年主任
〃	伊藤 敏哉	保健体育	生徒会指導部
〃	天内 康博	国 語	教務副部長
〃	今井 偉之	数 学	進路指導部
〃	福原 聖司	理 科	35HR 3 学年副主任
宗教主事	阿部 義也	聖 書	聖 書 科
教諭	古川 一美	家 庭	保健部長・後援会
〃	蒔 苗 淳	英 語	2 2 H R
〃	今井 愛樹	国 語	3 2 H R
〃	川村 泉	英 語	図書館長
〃	川村 建吾	理 科	広報渉外部(広報主任)
〃	田谷 訓史	英 語	3 7 H R
〃	梨田 雅之	地歴・公民	生徒指導副部長
〃	佐藤 陽	数 学	2 1 H R
〃	奥谷 恭史	保健体育	1 7 H R
〃	工藤 秀樹	地歴・公民	教 務 部
〃	毛内 一元	数 学	3 3 H R
〃	伊藤 慎之輔	理 科	1 6 H R
〃	工藤 賀大	音 楽	2 7 H R

職 名	氏 名	担当教科	校務分掌
教 諭	小 笠 原 隆 成	国 際 教 養	1 4 H R
〃	黒 石 め ぐ み	英 語	3 4 H R
〃	倉 嶋 守	数 学	1 5 H R
準 宣 教 師	JOHNSON=CANDICE	英 語	1 学 年 補 助
〃	ROWE=MARVIN	英 語	1 学 年 補 助
常 勤 講 師	赤 石 智 修	保 健 体 育	生徒指導部(学習支援室)
〃	小 山 内 孝 徳	情 報	進 路 指 導 部
〃	木 村 顕 彦	美 術	2 6 H R
〃	伊 香 卓 弥	数 学	1 2 H R
〃	石 川 恵	養 護 教 諭	保 健 部
臨 時 養 護 講 師	福 井 園 子	養 護	保 健 部
非 常 勤 講 師	齊 藤 雄 輔	英 語	
〃	外 崎 俊 治	英 語	
〃	町 屋 誓 一	書 道 ・ 国 語	
〃	石 川 徹 一	聖 書	
〃	牛 山 敬	聖 書	
〃	松 村 枝 美	聖 書	
〃	小 師 正 勝	理 科	
〃	鹿 内 眞	数 学	
〃	竹 内 文 隆	国 語	
〃	木 村 和 夫	英 語	
〃	佐 藤 誠	国 語	
事 務 長	一 戸 仁		
事 務 職 員	相 内 睦 子		会 計
〃	松 木 百 合 子		庶 務
〃	山 本 秀 子		会 計
〃	大 森 さ と 美		図 書 館
〃	荒 川 あ つ 子		庶 務
技 能 職 員	荒 川 信 一		
〃	下 山 忍		
臨 時 職 員	水 木 順 子		オ ル ガ ニ ス ト
〃	渋谷 洋		美 術 室
〃	平 井 誠		
〃	鼻 和 せ つ 子		
〃	鳴 海 雅 子		
〃	奈 良 銃 二		
〃	石 戸 谷 孝 明		事 務
〃	相 馬 諒 子		事 務
〃	中 村 秀 一		
〃	藤 田 清 勝		
学 校 医	工 藤 幸 正		
〃	秋 田 三 和 興		
〃	一 戸 敏		
学 校 歯 科 医	佐 藤 順 規		
学 校 薬 剤 師	前 田 峻 輔		

11. 生徒の状況

(1) 在籍生徒数

学年	性別		
	男子	女子	合計
1 学 年	146	85	231
2 学 年	112	106	218
3 学 年	132	90	222
合 計	390	281	671

(2) 出身地区別生徒数

地区 市町村名 学年別	中弘黒地区								西北五地区							東青地区				
	弘前市	西目屋村	黒石市	平市	南 郡			計	五所川原市	つがる市	郡北		西郡		計	青森市	東郡		計	
					藤崎町	田舎館村	大鰐町				板柳町	鶴田町	中泊町	鯡ヶ沢町			深浦町	平内町		その他
1 年	136	0	17	16	9	0	13	191	5	1	11	0	1	1	0	19	8	0	1	9
2 年	125	0	17	15	6	2	25	190	3	1	1	2	1	0	1	9	10	0	0	10
3 年	115	0	21	24	11	3	17	191	7	0	4	0	0	2	0	13	9	0	0	9
計	376	0	55	55	26	5	55	572	15	2	16	2	2	3	1	41	27	0	1	28

地区 市町村名 学年別	むつ・下北			上・十三地区					三八地区			県 外				合 計
	むつ市	下北郡	計	十和田市	三沢市	上北郡		計	八戸市	その他	計	秋田		他 県	計	
						野辺地町	その他					大館市	その他			
1 年	0	1	1	0	0	1	1	2	0	0	0	0	2	7	9	231
2 年	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2	2	1	0	5	6	218
3 年	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	6	7	222
計	0	2	2	0	1	1	1	3	0	3	3	2	2	18	22	671

(3) 生徒の通学方法

区分	自動車 又は 電車	バス	自動車・電車・ バス併用	自転車	徒歩	自動車 送り迎え	計
計	280	180	6	151	1	53	671

12. 卒業生の進路状況

(1) 卒業生累計

学校別	数	卒業生徒数	合計
旧制中学校		2,028	28,979
高等学校		23,275	
中学校		3,676	

(2) 進学就職状況

性別	進学希望者					就職希望者		合計
	大学	短期大学	準大学等	専門学校	その他	就職者	その他	
男	64	3	5	19	14	25	1	131
女	26	7	0	12	3	12	1	61
計	90	10	5	31	17	37	2	192

13. 学費概要（年額）

区分 学年	授業料	入学 納付金	PTA 会費	生徒会費	教育環境 整備費	後援 会費	その他	合計
第1学年	384,000	120,000	10,800	21,600	24,000	12,000	22,790	595,190
第2学年	384,000		10,800	21,600	24,000	12,000	9,050	461,450
第3学年	384,000		10,800	21,600	24,000	12,000	30,050	482,450

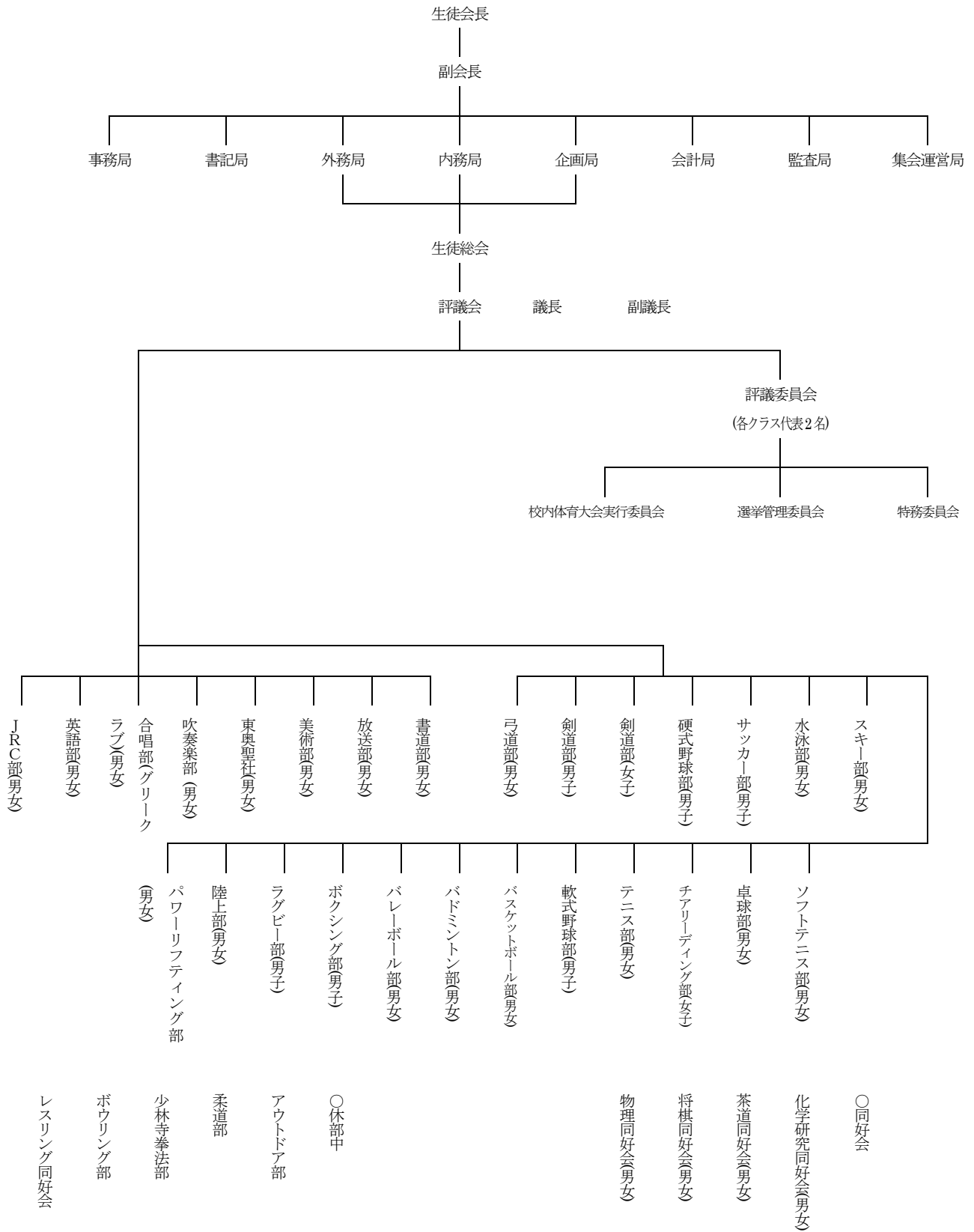
※平成22年度からの就学支援金制度により、市町村民税(所得割額)の額に応じて以下の金額が支援されます。

	市町村民税(所得割額)	就学支援金(国)	就学支援補助金(県)	支援額合計(月額)
第1種	所得割額が非課税	24,750	4,950	29,700
第2種	51,300円未満	19,800	2,470	22,270
第3種	51,300～154,500円未満	14,850	0	14,850
第4種	154,500～304,200円未満	9,900	0	9,900
第5種	304,200円以上	0	0	0
家計急変	離職等の世帯対象	家計急変計算式により該当する金額が決定		

14. PTA 通常会費予算

収入の部		支出の部	
項目	予算額	項目	予算額
会費	7,782,000	会議費	1,100,000
受取利息	50	事務費	545,000
繰越金	2,976,240	事業費	7,730,000
雑収入	0	芸術教室積立金	0
前期未収入金	0	予備費	1,383,290
合計	10,758,290	合計	10,758,290

15. 生徒会組織図



16. 部活動顧問

生徒会本部：堀内・伊藤 学年担当：伊藤(慎) (1年) ・木村(顕) (2年) ・柘植 (3年)			
運 動 部			
弓道部(男女)	福原	テニス部(男女)	伊藤(慎)・天内
剣道部(男子)	吉田	軟式野球部(男子)	藤本
剣道部(女子)	伊藤(敏)	バスケットボール部(男女)	加藤・小笠原
硬式野球部(男子)	奥谷・工藤(秀)	バドミントン部(男女)	間山・神
サッカー部(男子)	田谷・毛内	バレーボール部(男女)	小林・倉嶋
水泳部(男女)	葛西・赤石	ボクシング部(男子)	堀内・今井(偉)
スキー部(男女)	梨田・荒川	ラグビー部(男子)	木村(隆)・木村(顕)
ソフトテニス部(男女)	井上	陸上部(男女)	佐藤(昭)
卓球部(男女)	川村(建)	パワーリフティング部(男女)	太田
チアリーディング部(女子)	浅利・黒石		
文 化 部			
JRC部(男女)	古川・佐藤(由)	東奥聖社(男女)	阿部
英語部(男女)	川村(泉)・小澤	美術部(男女)	木村(顕)
合唱部(グリークラブ)(男女)	工藤(賀)	放送部(男女)	小山内
吹奏楽部(男女)	工藤(賀)	書道部(男女)	佐藤(陽)
同 好 会			
化学研究同好会(男女)	中田	将棋同好会(男女)	伊香
茶道同好会(男女)	佐藤(由)	物理同好会(男女)	川村(建)

17. 生徒会予算

本 部		項 目	予 算 額
1	本 部		100,000
2	生徒会誌費		250,000
3	遠 征 費		5,000,000
4	義 塾 祭		1,000,000
5	各 種 大 会		100,000
6	参 加 費		3,000,000
7	卒 業 生 贈 答 品		180,000
8	雑 費		50,000
9	予 備 費		444,909
10	印 刷 費		280,000
11	通 信 費		10,000
12	合 宿 補 助		250,000
13	特 別 強 化 費		1,600,000
14	強 化 費		400,000
15	バ ス 補 助		250,000
	合 計		12,914,909

文 化 部		項 目	予 算 額
20	J R C 部 (男 女)		40,000
21	英 語 部 (男 女)		30,000
22	合唱部・吹奏楽部(男女)		100,000
23	東 奥 聖 社 (男 女)		10,000
24	美 術 部 (男 女)		40,000
25	放 送 部 (男 女)		40,000
26	書 道 部 (男 女)		40,000
27	化学研究同好会(男女)		0
28	茶道同好会(男女)		0
29	将棋同好会(男女)		0
30	物理同好会(男女)		0
	合 計		300,000

運 動 部		項 目	予 算 額
1	弓 道 部 (男 女)		100,000
2	剣 道 部 (男 子)		276,000
3	剣 道 部 (女 子)		420,000
4	硬 式 野 球 部 (男 子)		430,000
5	サ ッ カ ー 部 (男 子)		150,000
6	水 泳 部 (男 女)		40,000
7	ス キ ー 部 (男 女)		690,000
8	ソ フ ト テ ニ ス 部 (男 女)		35,000
9	卓 球 部 (男 女)		17,000
10	チ ア リ ー デ ィ ン グ 部 (女 子)		30,000
11	テ ニ ス 部 (男 女)		219,000
12	軟 式 野 球 部 (男 子)		140,000
13	バ ス ケ ッ ト ボ ー ル 部 (男 女)		160,000
14	バ ド ミ ン ト ン 部 (男 女)		300,000
15	バ レ ー ボ ー ル 部 (男 女)		100,000
16	ボ ク シ ン グ 部 (男 子)		120,000
17	ラ グ ビ ー 部 (男 子)		163,000
18	陸 上 部 (男 女)		70,000
19	パ ワ ー リ フ テ ィ ン グ 部 (男 女)		40,000
	ア ウ ト ド ア 部		休部
	柔 道 部		休部
	少 林 寺 拳 法 部		休部
	ボ ウ リ ン グ 部		休部
	レ ス リ ン グ 同 好 会		休部
	合 計		3,500,000

総 合 計	16,714,909
-------	------------

18. 学校図書館

分 類	冊 数	分 類	冊 数
総 記	7,476	産 業	640
哲 学	7,855	芸 術	3,496
歴 史	5,533	言 語	1,101
社 会 科 学	4,791	文 学	18,264
自 然 科 学	2,521	そ の 他 (古 文 書)	1,193
技 術	995	総 冊 数	53,865

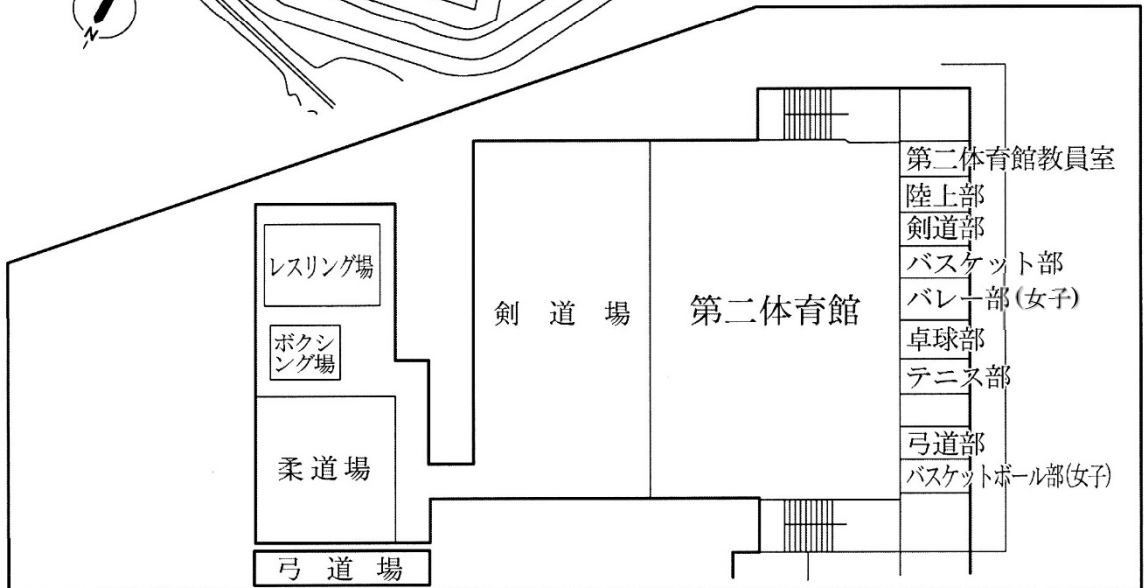
東奥義塾高等学校

Ⅱ校舎配置図

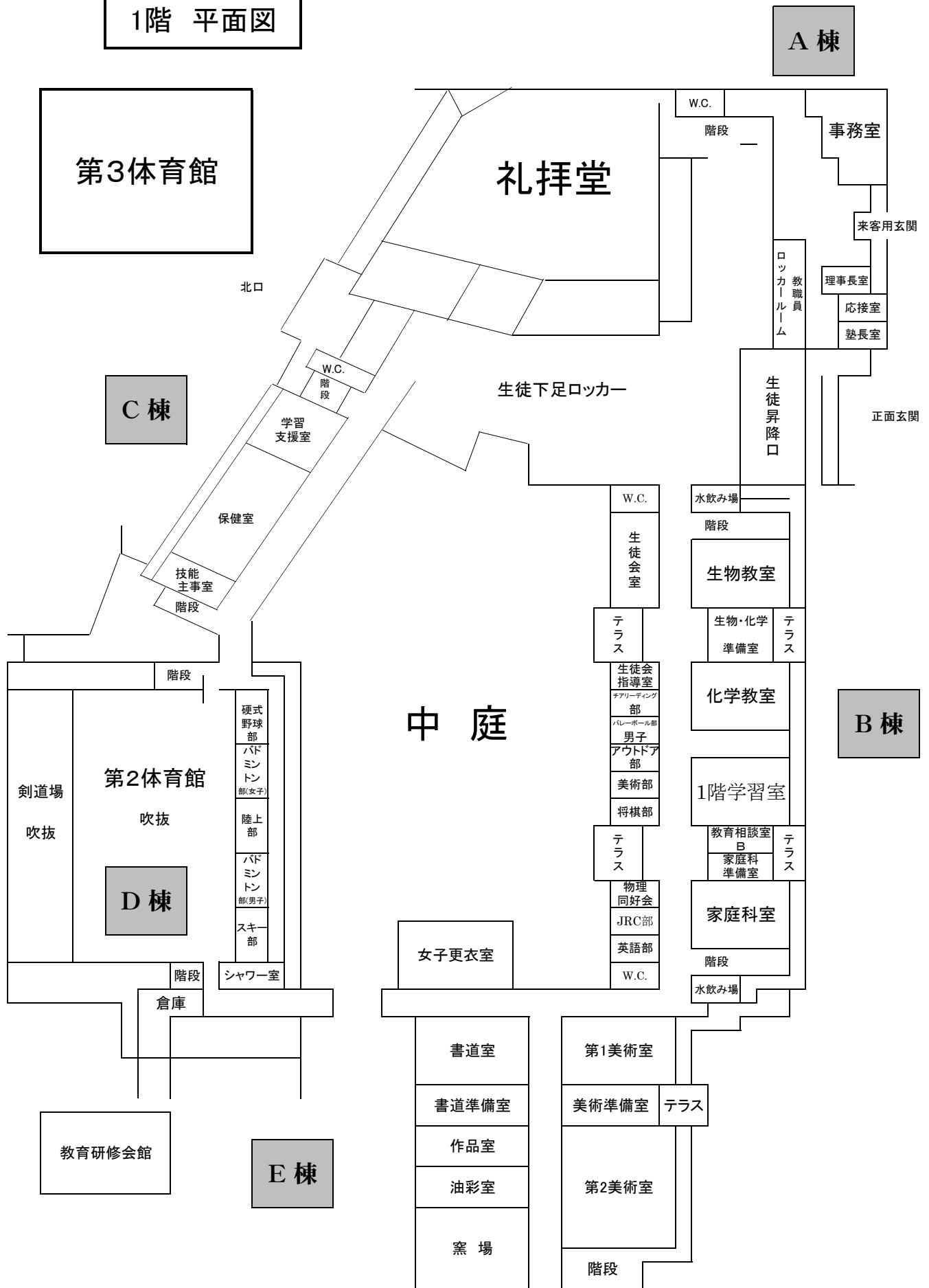


- A棟: 礼拝堂
塾長室, 事務室
教員室, ロッカールーム
- B棟: 理科実験室
美術室, 書道室
普通教室
コンピューター室
生徒指導室
- C棟: 保健室, 用務員室
音楽室, AVホール
- D棟: 体育施設
- E棟: 生徒会館
食堂, 販売部

体育B1配置図

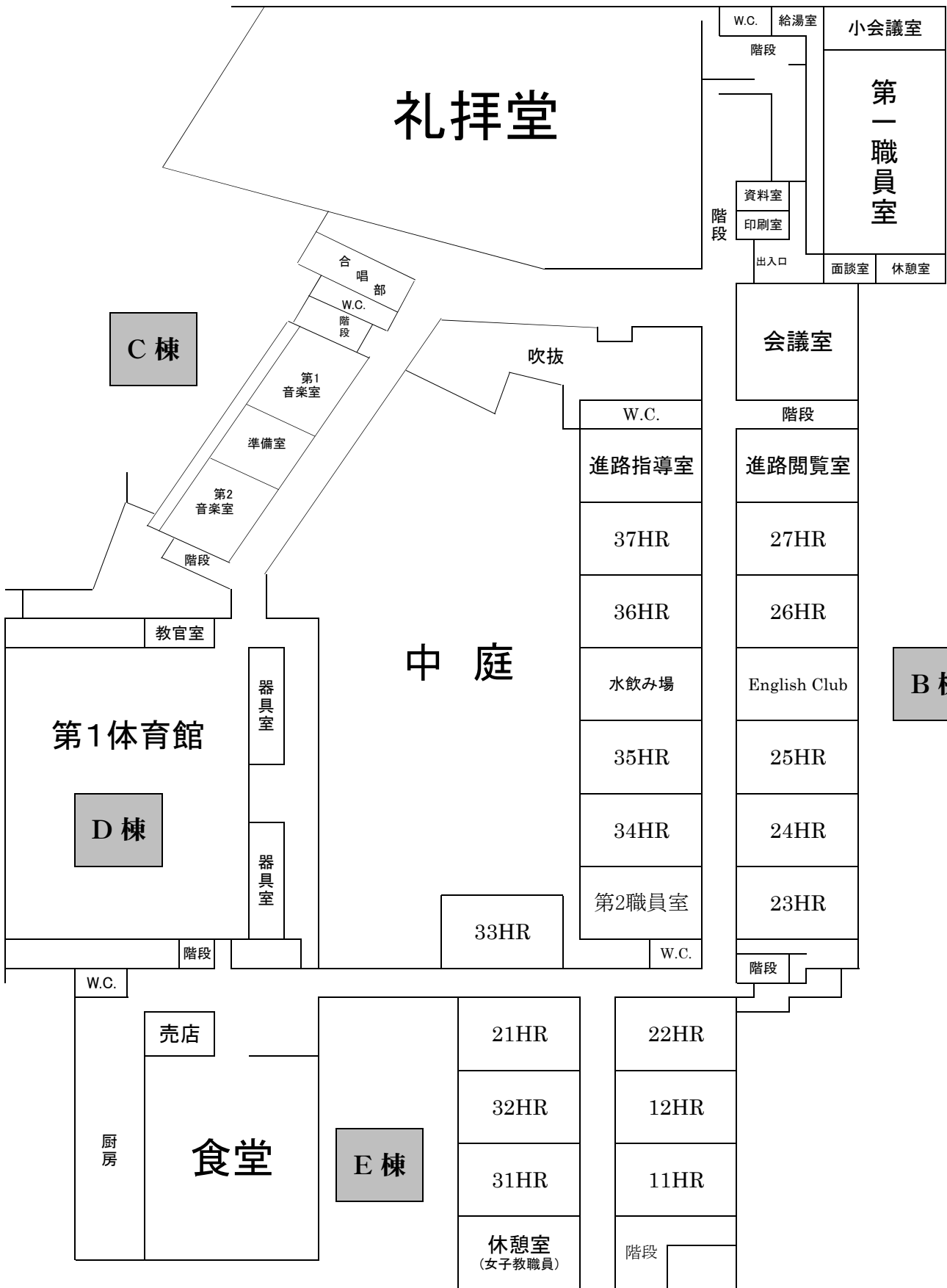


1階 平面図



2階 平面図

A 棟



3階 平面図

A 棟

